

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エストアー

コード番号 4304 URL <http://Estore.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石村 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 柳田 要一

TEL 03-3595-1106

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,857	△0.4	302	△1.6	303	△1.6	189	△1.3
26年3月期第2四半期	2,869	△3.5	307	△13.0	308	△12.1	191	△7.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 197百万円 (△1.0%) 26年3月期第2四半期 199百万円 (△7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	62.84	62.83
26年3月期第2四半期	53.32	53.31

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に、当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,232	1,089	32.2
26年3月期	3,468	1,037	28.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,041百万円 26年3月期 995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	31.00	31.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—

(注) 1 当社は定款において、第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

2 平成27年3月期の配当予想は未定です。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	6,083	3.6	459	△16.6	459	△17.0	268	△17.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業績管理を行っているため、通期のみの開示としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	5,163,600 株	26年3月期	5,163,600 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	2,198,500 株	26年3月期	2,145,100 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	3,012,955 株	26年3月期2Q	3,597,188 株

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っています。
前連結会計年度の期首に、当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	8
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	8
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	8
3. 四半期連結財務諸表	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	15
(セグメント情報等)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

Eコマース市場は、消費税引き上げの反動から始まったものの、比較的堅調に推移しています。また、EC-ASP市場（システム提供市場）は業者数の増大で、既に競争の激しい市場となっており、過去と同等の価格戦略と成長は望めないと判断しています。このような環境変化の中、当社は前期より、システム事業主体の体制からの転換を図り、マーケティング事業を拡大するための投資を積極的に進めております。また、グループ全体として「量より質」をスローガンとして掲げ、同スローガンのもと、既存事業の再編と、新サービスの開発を行っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,857百万円（対前年同四半期比0.4%減）、営業利益は302百万円（対前年同四半期比1.6%減）、経常利益は303百万円（対前年同四半期比1.6%減）となり、当四半期純利益は189百万円（対前年同四半期比1.3%減）となりました。

報告セグメントの業績は、次のとおりです。

なお、前連結会計年度より、「EC事業」「集客事業」というセグメント名称で表記していた各事業について、それぞれ「システム事業」「マーケティング事業」という名称に変更しています。これによるセグメント情報に与える影響はありません。

（システム事業）

システム事業においては、主要サービスの顧客店舗業績は、受注数321万回、流通額366億円と、対前年同四半期比でそれぞれ約3%の減少となりました。これは、契約件数の減少もさることながら、消費税率引き上げの反動による消費低迷が大きく影響したためで、この結果、当社のフロウ（店舗業績に連動）売上は814百万円（対前年同四半期比4.2%減）となりました。一方で、「量」から「質」、「契約顧客数の拡大」から「契約顧客の売上高の増大」への転換を進める中で、この半年間での1店舗当たりの業績は対前年同四半期比で約4%の伸びとなりました。

また、OEM提供の終了に加え、新規獲得営業面でも、戦略に合わせ、当社が狙う、「量」から「質」という方向に合致する店舗を中心にシフトしたことにより、サービス全体での累計契約件数は20,633件（前期末比1,100契約減）と減少し、契約店舗数に連動する売上は1,062百万円（対前年同四半期比11.0%減）となりました。引き続き、より成長が期待でき、フロウ売上への貢献が見込まれる店舗様の増加を目指してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,899百万円（対前年同四半期比8.6%減）、営業利益は409百万円（対前年同四半期比12.8%減）となりました。

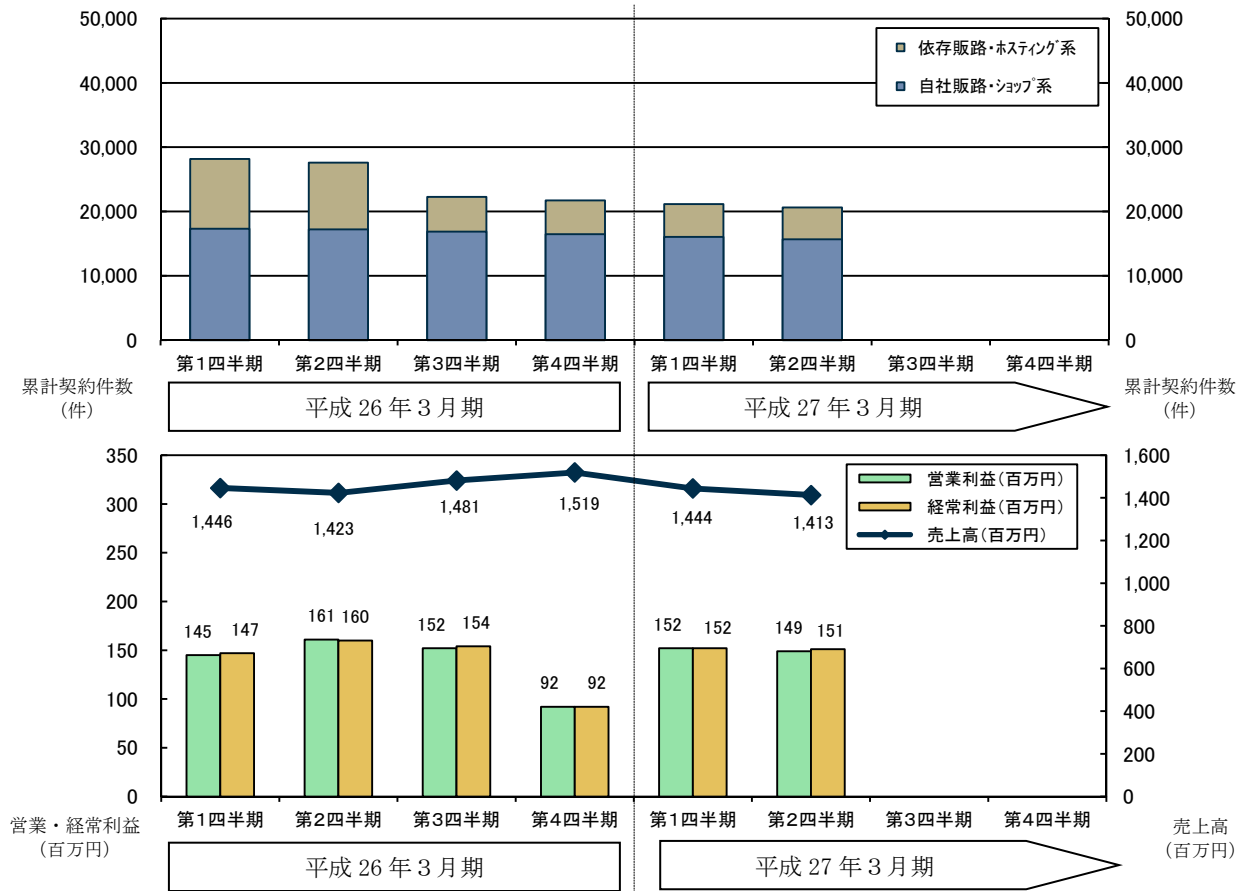
(マーケティング事業)

マーケティング事業においては、顧客ニーズであるECサイトへの集客と売上拡大を図ることを目的とした行動をしっかりと進めており、マーケティング事業の確立と深耕のための投資を積極的に進めております。

また、デジタルマーケティングを中心に様々な支援サービスを提供する連結子会社である株式会社プレシジョンマーケティングにおいても、当社グループ全体の施策として、利益率を上げる方向にシフトしていることを受け、利益率の低い大手クライアントへの依存度を下げつつ、更なる体制強化のための投資も行っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 957百万円（対前年同四半期比 21.1%増）、営業損失は 105百万円（前年同四半期実績 △160百万円）となりました。

(契約件数と売上・利益の四半期推移)



(販路別契約件数の四半期推移)

自社販路件数推移

	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第4四半期	平成27年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第2四半期
新規契約件数	881	696	579	523	548
(内 ショップ系)	(865)	(680)	(566)	(515)	(537)
(内 ホスティング系)	(16)	(16)	(13)	(8)	(11)
解約件数	996	1,057	1,006	976	935
(内 ショップ系)	(958)	(1,030)	(971)	(934)	(906)
(内 ホスティング系)	(38)	(27)	(35)	(42)	(29)
累計件数	18,465	18,104	17,677	17,224	16,837
(内 ショップ系)	(17,215)	(16,865)	(16,460)	(16,041)	(15,672)
(内 ホスティング系)	(1,250)	(1,239)	(1,217)	(1,183)	(1,165)

依存販路件数推移

	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第4四半期	平成27年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第2四半期
新規契約件数	7	2	6	2	3
(内 ショップ系)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 ホスティング系)	(7)	(2)	(6)	(2)	(3)
解約件数	477	4,958	121	144	121
(内 ショップ系)	(426)	(4,920)	(71)	(96)	(67)
(内 ホスティング系)	(51)	(38)	(50)	(48)	(54)
累計件数	9,127	4,171	4,056	3,914	3,796
(内 ショップ系)	(7,465)	(2,545)	(2,474)	(2,378)	(2,311)
(内 ホスティング系)	(1,662)	(1,626)	(1,582)	(1,536)	(1,485)

※ 本頁表中の「ショップ系」とは、ショッピングカート付システムを指し、「ホスティング系」とは、ショッピングカートの無いシステムを指します。

(主要サービス別契約件数の四半期推移)

サイトサブ(レンタルサーバー) 件数推移

	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第4四半期	平成27年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第2四半期
新規契約件数	25	23	20	12	15
(内 直販件数)	(12)	(15)	(12)	(8)	(8)
(内 代理店販売件数)	(13)	(8)	(8)	(4)	(7)
(内 OEM販売件数)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	280	237	240	280	222
(内 直販件数)	(84)	(79)	(81)	(93)	(73)
(内 代理店販売件数)	(196)	(158)	(159)	(187)	(149)
(内 OEM販売件数)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)
累計件数	7,834	7,620	7,400	7,132	6,925
(内 直販件数)	(2,387)	(2,323)	(2,254)	(2,169)	(2,104)
(内 代理店販売件数)	(5,447)	(5,297)	(5,146)	(4,963)	(4,821)
(内 OEM販売件数)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)

ストアツール(ショッピングカートASP) 件数推移

	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第4四半期	平成27年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第2四半期
新規契約件数	0	1	0	0	0
(内 直販件数)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)
(内 代理店販売件数)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	17	14	12	22	19
(内 直販件数)	(13)	(10)	(10)	(17)	(14)
(内 代理店販売件数)	(4)	(4)	(2)	(5)	(5)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
累計件数	429	416	404	382	363
(内 直販件数)	(280)	(271)	(261)	(244)	(230)
(内 代理店販売件数)	(149)	(145)	(143)	(138)	(133)
(内 OEM販売件数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

ショップサブ(ネットショップ総合パッケージ) 件数推移

	平成26年3月期 第2四半期	平成26年3月期 第3四半期	平成26年3月期 第4四半期	平成27年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第2四半期
新規契約件数	863	674	565	513	536
(内 直販件数)	(702)	(527)	(448)	(401)	(383)
(内 代理店販売件数)	(161)	(147)	(117)	(112)	(153)
(内 OEM販売件数)	(0)	(-)	(-)	(-)	(-)
解約件数	1,176	5,764	875	818	815
(内 直販件数)	(687)	(780)	(744)	(677)	(650)
(内 代理店販売件数)	(156)	(144)	(131)	(141)	(165)
(内 OEM販売件数)	(333)	(4,840)	(-)	(-)	(-)
累計件数	19,329	14,239	13,929	13,624	13,345
(内 直販件数)	(11,310)	(11,057)	(10,761)	(10,485)	(10,218)
(内 代理店販売件数)	(3,179)	(3,182)	(3,168)	(3,139)	(3,127)
(内 OEM販売件数)	(4,840)	(-)	(-)	(-)	(-)

(売上高)

① 構成別内訳

平成27年3月期第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

セグメントの名称	構成別	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
システム事業	ストック(契約店舗数に連動)	1,062	89.0
	フロウ(店舗業績に連動)	814	95.8
	その他(クロスセル・セミナー等)	22	65.9
	小計	1,899	91.4
マーケティング事業	既存(プレシジョンマーケティング社)	758	124.2
	新規(当社)	199	110.7
	小計	957	121.1
合計		2,857	99.6

(注) 前第4四半期連結会計期間より、「EC事業」「集客事業」というセグメント名称で表記していた各事業について、それぞれ「システム事業」「マーケティング事業」という名称に変更しています。

② 商品別内訳

平成27年3月期第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

セグメントの名称	商品別	売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
システム事業	ネットショップ総合パッケージ	1,627	92.2
	レンタルサーバー	244	86.8
	ショッピングカート機能	26	85.3
	その他インターネット関連サービス	0	106.4
	小計	1,899	91.4
マーケティング事業	マーケティングサービス	957	121.1
	小計	957	121.1
合計		2,857	99.6

(注) 前第4四半期連結会計期間より、「EC事業」「集客事業」というセグメント名称で表記していた各事業について、それぞれ「システム事業」「マーケティング事業」という名称に変更しています。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、3,232百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は次のとおりです。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比で235百万円減少し、3,232百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少151百万円、売掛金の減少68百万円によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比で287百万円減少し、2,143百万円となりました。これは主に、預り金の減少182百万円、買掛金の減少85百万円によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比で51百万円増加し、1,089百万円となりました。これは、平成26年9月10日に行った自己株式の取得52百万円と、平成26年3月期の配当金支払93百万円があったものの、当第2四半期純利益として189百万円計上したことによります。これにより自己資本比率は32.2%（前連結会計年度末比3.5ポイント増）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度末比で151百万円減少し、1,853百万円（前連結会計年度末比7.6%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、133百万円（前年同四半期は90百万円の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益303百万円、減価償却費90百万円であり、減少要因は、預り金の減少182百万円、仕入債務の減少83百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、85百万円（前年同四半期は324百万円の増加）となりました。主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出37百万円、サーバー等の購入に伴う有形固定資産の取得による支出32百万円、ソフトウェア開発に伴う無形固定資産の取得による支出22百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、199百万円（前年同四半期は1,145百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額93百万円、長期借入金の返済による支出53百万円、自己株式の取得による支出52百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日付「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,005,405	1,853,988
売掛金	722,255	654,097
有価証券	7,036	—
貯蔵品	5,616	5,397
その他	112,616	154,376
貸倒引当金	△5,569	△5,149
流動資産合計	2,847,360	2,662,711
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	148,430	122,836
その他(純額)	11,056	14,474
有形固定資産合計	159,486	137,310
無形固定資産		
投資その他の資産	216,212	184,652
投資有価証券	55,119	96,542
敷金	127,691	125,987
その他	62,136	25,174
投資その他の資産合計	244,948	247,704
固定資産合計	620,646	569,667
資産合計	3,468,006	3,232,379
負債の部		
流動負債		
買掛金	412,776	327,024
1年内返済予定の長期借入金	106,080	105,580
未払金	130,914	63,019
未払法人税等	86,119	117,312
預り金	1,395,494	1,213,316
賞与引当金	60,909	59,433
資産除去債務	—	1,474
その他	98,775	168,155
流動負債合計	2,291,068	2,055,317
固定負債		
長期借入金	127,360	74,820
資産除去債務	11,808	13,031
固定負債合計	139,168	87,851
負債合計	2,430,237	2,143,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	523,328	523,328
資本剰余金	539,480	539,480
利益剰余金	2,221,070	2,316,831
自己株式	△2,287,487	△2,339,819
株主資本合計	996,391	1,039,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△442	2,001
その他の包括利益累計額合計	△442	2,001
新株予約権	746	746
少数株主持分	41,073	46,641
純資産合計	1,037,769	1,089,210
負債純資産合計	3,468,006	3,232,379

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,869,970	2,857,832
売上原価	1,960,386	1,987,924
売上総利益	909,584	869,907
販売費及び一般管理費	602,441	567,772
営業利益	307,142	302,135
営業外収益		
受取利息	108	794
為替差益	2,005	354
受取手数料	—	557
雑収入	973	500
営業外収益合計	3,087	2,206
営業外費用		
支払利息	334	359
自己株式取得費用	—	245
関係会社株式交換損	1,753	—
投資有価証券売却損	—	439
雑損失	82	158
営業外費用合計	2,170	1,202
経常利益	308,059	303,139
特別利益		
関係会社株式売却益	13,399	—
特別利益合計	13,399	—
税金等調整前四半期純利益	321,459	303,139
法人税、住民税及び事業税	118,817	114,065
法人税等調整額	4,172	△5,658
法人税等合計	122,989	108,407
少数株主損益調整前四半期純利益	198,469	194,732
少数株主利益	6,664	5,397
四半期純利益	191,804	189,334

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	198,469	194,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	842	2,615
その他の包括利益合計	842	2,615
四半期包括利益	199,312	197,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	192,848	191,778
少数株主に係る四半期包括利益	6,463	5,568

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	321,459	303,139
のれん償却額	2,037	2,037
減価償却費	93,847	90,585
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△200	△420
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,460	△1,475
受取利息及び受取配当金	△108	△794
支払利息	334	359
為替差損益(△は益)	△2,005	354
自己株式取得費用	—	245
投資有価証券売却損益(△は益)	—	439
関係会社株式売却損益(△は益)	△13,399	—
関係会社株式交換損	1,753	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,623	62,018
仕入債務の増減額(△は減少)	△79,249	△83,543
未払金の増減額(△は減少)	△20,017	△49,205
預り金の増減額(△は減少)	△240,708	△182,177
その他の資産の増減額(△は増加)	9,369	△692
その他の負債の増減額(△は減少)	△4,757	75,699
小計	79,439	216,570
利息及び配当金の受取額	380	794
利息の支払額	△353	△359
法人税等の支払額	△169,639	△83,149
営業活動によるキャッシュ・フロー	△90,172	133,855
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	△475	△475
貸付けによる支出	△3,500	—
貸付金の回収による収入	285	291
有形固定資産の取得による支出	△45,777	△32,704
無形固定資産の取得による支出	△28,003	△22,267
投資有価証券の取得による支出	△10,315	△37,882
投資有価証券の売却による収入	—	7,122
関係会社株式の売却による収入	13,400	—
定期預金の払戻による収入	400,000	—
敷金の差入による支出	△624	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	324,990	△85,916

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	—
1年内返済予定の長期借入金の返済による 支出	△28,520	△53,040
自己株式の取得による支出	△1,299,900	△52,577
ストックオプションの行使による収入	2,836	—
配当金の支払額	△119,646	△93,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,145,230	△199,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,005	△354
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△908,407	△151,417
現金及び現金同等物の期首残高	2,473,534	2,005,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,565,127	1,853,988

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年9月9日開催の取締役会に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は、当第2四半期連結会計期間に、52,332千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において、2,339,819千円となりました。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	システム事業	マーケティング事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,079,078	790,892	2,869,970
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	128,378	128,378
計	2,079,078	919,270	2,998,348
セグメント利益または損失(△)	469,858	△160,702	309,155

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	309,155
のれんの償却額	△2,037
セグメント間取引消去	24
四半期連結損益計算書の営業利益	307,142

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	システム事業	マーケティング事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,899,839	957,993	2,857,832
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	94,285	94,285
計	1,899,839	1,052,278	2,952,117
セグメント利益または損失(△)	409,925	△105,762	304,163

(注) 前第4四半期連結会計期間より、「EC事業」「集客事業」というセグメント名称で表記していた各事業について、それぞれ「システム事業」「マーケティング事業」という名称に変更しています。なお、これによるセグメント情報に与える影響はありません。また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称に基づき作成したものを開示しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	304,163
のれんの償却額	△2,037
セグメント間取引消去	10
四半期連結損益計算書の営業利益	302,135

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。